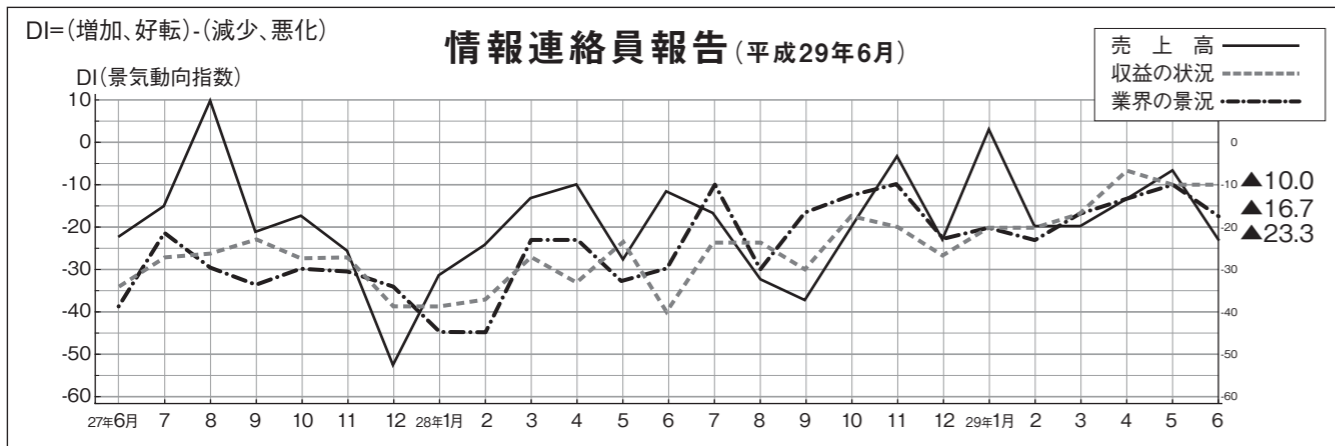


# 情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向

## 2017年6月(前年同月比)



業界の状況

☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不变 ☁️...やや悪化 ☔️...悪化

**食品団地**  
6月度商況は前年並みであった。宅急便運賃の値上げ依頼があり各社とも120~150%の値上げ幅となる交渉が始まっている。値上がり分の価格転嫁によって製品の販売価格も上昇しそうな動向。

**生コンクリート製造**  
出荷数量は前年同月比 107 %。

**酒類製造**  
土佐酒の認知度アップをめざし、ブランド化を確立して国内外への躍進を期する計画を進めている。

**コンクリート製品**  
出荷数量は前年同月比112.2%。市況は徐々に改善されつつある。

**水産食料品製造**  
原料事情が好転しない。みりん干し業界において大きな割合を占めるシイラの水揚げが極端に少ない。仕事全体の3割くらいを占めるので非常に痛い。冷凍カツオも同様に漁が少なく高値が続いている。

**機械団地**  
団地内の業況は業種間でバラツキがあり、売上や収益で大きく明暗が分かれている。

**木製品素材生産**  
6月はスギ、ヒノキ共に量は5%程度増加。価格についてはスギ、ヒノキ共に横ばいの状況である。

**刃物製造**  
今月は昨年を上回ることはできたが、4・5月の落ち込みを補うほどではない。受注残の解消に繋ぐことができれば売上も必然とあがるが、一日の生産量は決まっているため今のところ致し方ない。

**製材**  
全般的に活発な状況はみられず、現状維持の状態が続いている。

**船舶製造**  
高い操業度で推移している。

**製紙**  
6月操業状況に大きな変化はない。資材関係の高騰により製品値上げをしたいが、思う様にできていないのが現状である。これからは夏場の不要期に入る為、操業ダウンか?

**珊瑚装飾品製造**  
6月度製品会取引高は、前年度同月比138%であった。製品会の取引は増額しているが、卸業、小売店の景気は回復していないようである。

**印刷**  
前月に引き続き官公需及び県内一般印刷は低調に推移。県外需要は地域により相違はあるが全般的に昨年並みか。県内需要の落ち込みが響き前年度割れとなった。

**卸団地**  
景気回復は感じられない。採用難が続いている。配送スタッフの退職を機に配送を外注する企業が多くなった。現場のサービスレベルの低下や配送費を妥協してでも、外注に踏み切る企業が増えてきた。

**青果卸売**  
野菜類は入荷量が前年比やや増となった。平均キロ単価が大幅ダウン。果実は入荷減のキロ単価ダウンとなり、野菜・果実を通じて3か月ぶりに低い前年比実績となった。

**商店街(四万十市)**  
売上等前年度とほぼ同等と思われる。梅雨入りしたにも関わらず雨が少なくくらいで特筆することはあまりないが、総会シーズンで総会後の懇親会が多く、夜の飲食店には多少恩恵があったと思われる。

**生鮮魚介卸売**  
マグロの入荷は順調にあった。カツオは地物の入荷があり入荷状況は上等だった。昨年と比べると廃業した店舗が3店舗あり、買高の減少に繋がっている。

**旅館・ホテル**  
企業や団体等の総会に伴う宿泊や学生スポーツ大会の開催、またウィークデーのグループ旅行が多く、稼働率に顕著な数字として出ている。日曜日の宿泊増と外国人増も起因している。

**各種小売(土佐市)**  
相変わらず横ばい。大きな変化はない。土佐市の商店街内ドラゴン広場のチャレンジショップに2店の新規店が入っており、もっと新しい店舗が増えればよいと思う。

**飲食店**  
あまり変わらないが、少し原材料の値上げが出てきている。県外資本の喫茶チェーンの出店で周辺店の経営に少しひびいている。

**ガソリンスタンド**  
全国の石油製品小売価格は小幅な値下げ状況で、高知県も同様に若干の値下げとなった。

**旅行業**  
組合クーポン前年同月比59%、全旅クーポンを加味して74%。組合員全体の売上が減少している。

**電気機械器具小売**  
6月度は前年比102.6。でエアコン、冷蔵庫が好調で、4Kテレビも台数で前年比106%と好調。

**一般土木建築工事**  
平成29年6月分の公共土木生コン出荷量は前年比107.0%、前年同月比109.1%の実績。防波堤工事や東部自動車道、幡多路の高速道路の延伸など大型工事は継続。

**中古自動車小売**  
中古車販売は、やや低調であったが、軽四車種新車は多少ではあるが増加した。相変わらず、軽四市場が高知県をけん引している。

**電気工事**  
組合員施工の電力引込線関係工事量は前年同月比126.2%となった。昨年大幅減を回復したものであるが、持続していくことを期待したい。

**商店街(安芸市)**  
近郊の店舗の安売りにより、周辺の店舗が影響を受けて売上の減少が続いている。

**一般貨物自動車運送**  
組合の実績は微増である。燃料価格も若干値下げとなったが、物量は増えておらず組合員の売上、収益は増加したとはいえない。

**商店街(高知市)**  
中央公園地下駐車場利用状況は前年比売上73.2%、利用台数109.6%。中央公園地下駐車場は料金改定以降、利用台数が増加している。また、空き店舗もこの7月には4店舗が埋まる状況。

**タクシー**  
実働1日1車当りの前年同月比営業収入:101.1%、輸送回数:98.0%。当月の実働率は68.4%。タクシー業界は天気が大いに関係するといわれるが、今年は雨が少なくそのため稼働率が悪い。

あなたの挑戦のそばに  
三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

MS&AD  
三井住友海上  
www.ms-i-ins.com

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Stripes logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.